

それぞれの
船出キャリアの「節目」と
人生の轍

25年度がはじまりました

新しい年度が始まりました。樹々には新芽が萌え出て、穏やかな陽光のもとキラキラと輝いています。まるで赤ちゃんの手のひらを陽にかざしているように若葉を抱く、この時期の樹木の美しさにうっとりするのは私だけではない事でしょう。生命の息吹を感じるこの4月、新しい部署・新しい役職・新しい仲間や環境でのスタートなど、それぞれの船出があったことと思います。皆さんはどのような新年度を迎えられたでしょうか。

キャリアコンサルタントとして

私は弊社代表の桐原と共に、厚生労働省認可のキャリアコンサルタントとして職業訓練講座の生徒さんへコンサルティングを行っています。生徒さんが今まで辿ってきた道筋、職場経験、

人生への思いなど、ありとあらゆるお話を共有し、今後の職業ビジョン・キャリアデザインを一緒に思考しています。キャリア(Career)とは「元々、大地を進む荷馬車(Carriage)が創る轍(わだち)を語源とし、私たちの人生の軌跡を意味するものです。20代から60代と幅広い年代の生徒さんとお話しをしていると、各々がもつ様々な人生の経験を伺うことができます。そういった「轍の声」を聴き、共に涙を流したり、喜びを分かち合ったりすることで、一人ひとりが持つキャリアの尊さと深さに改めて気付かされます。

キャリアの「節目」

2度の転職を経てきた私も含め、人生がいつも順風満帆だったという方はおそらくいないと思います。キャリアの「節目」とは、人生の長い道の中で、初めての入社や、今自分がいる場所と目標とのずれを感じた時、道の途中で新たな目標を発見した時など、**誰もが一度は通ったことがある時期を指します。**道に迷い、思い通りにはいかない時、キャリアの「節目」として、今まで自分の歩んできた道を振り返り、その先の進むべき目標や夢を見据えることで今後の方向性を自己決断することが大切で

す。キャリアの選択は自己責任です。この先の道のが険しくたとえ波乱に満ちたものになったとしても、「決めたのは自分」と考えることで頑張りつと思いを続けることができます。

新しい環境でのスタートは「満員電車にのるようなもの」

さて、この4月にキャリアの節目を迎えている方も多くいらっしゃると思います。弊社では2名の新入社員を迎え、新たなスタートをきることができました。私がキャリアコンサルタントの受講をした中で今でも心に残るメッセージがあります。現在法政大学キャリアデザイン学部及び大学院経営学専攻科キャリアデザイン専攻教授である桐原晋次先生から頂いた次の2つの言葉です。

「新しい環境での仕事スタートはまるで満員電車に乗るようだ。時間が経ち駅を経るごとに乗客が変わり、ふとした瞬間に自分だけができる仕事が見えてくる。」

「キャリアをつなぐことは自分さがしの旅」

次の年度末には、どんな自分が見えてくるでしょう。一年後の轍が力強く残り、さらに深い自身が見えてくることを願い、全ての方にエールを贈りたいと思います。(教育事業部 田寺なぎさ)



029(233)6143

www.lilyacademia.com

一人ひとりの学ぶ力が伸びる、毎日が楽しい学習塾！
LA リリーアカデミア
Lily Academia

塾生
募集

●水戸教室 (水戸市梅香 2-1-51) ●見和教室 (水戸市姫子 2-751-17)

- ・信頼と実績、リリーグループの学習塾
- ・パソコンだから実現できる、「わかりやすい」「楽しい」自立学習システム
- ・無料体験レッスン随時開催中!

